

Ciné-là 9

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは映画の保存を目的とする国際団体です。福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

September.2012 vol.187

非行少女



総合図書館に収蔵している
日本映画の名作・秀作のアンソロジー

通常上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

日本映画名作選

アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映され、
総合図書館で保存している作品のアンソロジー

通常上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

アジアフォーカス・ アーカイヴズ



妻は、はるか日本に

通常上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

アジアフォーカス・福岡国際映画祭で上映され、
総合図書館で保存しているアジア映画のアンソロジー

アジアフォーカス・アーカイヴズ

会期:9月2日(日)~9月9日(日)

※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)/400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

※アジアフォーカス・福岡国際映画祭のチケットは使用できません。

2(日) 11:00 | 8(土) 17:00

ザクロとミルラ *Pomegranates and Myrrh*

ダンサーのアマルは、広大なオリーブ園を持つザイドと結婚する。ところがある日イスラエル兵によりザイドは拘束され、オリーブ園も没収される。一家は弁護士を雇って抗議するが、ザイドは釈放されない。パレスチナ自治区にある都市・ラマラを舞台とした物語で、不安の中で抵抗を続ける様子が描かれている。



2009年/35ミリ/カラー/99分
パレスチナ/日本語・英語字幕付き
監督:ナジュワ・ナッジャール
出演:ヤースミン・アル=マシリ
アシュラフ・ファラハ

2(日) 14:00 | 7(金) 11:00

妻は、はるか日本に *The Japanese Wife*

ベンガル地方の田舎に住むスネホモイは、日本人の女性ミヤゲとペンフレンドになる。二人は何度も手紙をやりとりし、お互いを知るようになる。ある日、叔母はスネホモイを結婚させようとする。それを知ったミヤゲは、彼に結婚を申し込む。あまりにも純粋でプラトニックなラブストーリーである。



2010年/35ミリ/カラー/105分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:アバルナ・セン
出演:ラーフル・ボース
高久ちくさ

通常上映

総合図書館に収蔵している日本映画の名作・秀作のアンソロジー

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

日本映画名作選

会期:9月12日(水)~9月29日(土)

※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)/400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

※アジアフォーカス・福岡国際映画祭のチケットは使用できません。

12(水) 14:00 | 22(土・祝) 14:00

妻よ薔薇のやうに

歌人・山本悦子の夫俊作は、砂金を探して山に行く。芸者上がりのお雪と暮らし始める。母を思う娘の君子は山に行き父親を連れ帰ろうとする。しかしそこで見たのは献身的に父に尽くすお雪の姿だった。妻と夫と愛人の三角関係を描いたものだが、三者それぞれの言い分を緻密に描き分けた成瀬監督初期の傑作。
※古い作品のため状態が良くありません。ご了承下さい。



1935年/35ミリ/モノクロ/74分
P.C.L
監督:成瀬巳喜男
出演:千葉早智子 丸山定夫

13(木) 11:00 | 22(土・祝) 11:00

赤西蠣太

江戸の伊達屋敷に赤西蠣太という風采の上がない男が着任する。実は彼は国元の密偵だった。原田甲斐らの謀反の証拠を手に入れた蠣太は、怪しまれないように国に帰ろうと計画する。原作は伊達騒動を背景にした志賀直哉の短編「赤西蠣太の恋」。主演の片岡千恵蔵がさえない蠣太を見事に演じ、伊丹万作の軽妙な演出も素晴らしい。
※古い作品のため状態が良くありません。ご了承下さい。



1936年/16ミリ/モノクロ/77分
千恵蔵プロ
監督:伊丹万作
出演:片岡千恵蔵 杉山昌三九

13(木) 14:00 | 23(日) 14:00

無法松の一生

小倉の車引き富島松五郎は、ある日竹馬から堀に落ちた子供を助ける。それは吉岡陸軍大尉の息子・敏雄であり、以後松五郎は吉岡家に出入りするようになる。しかし間もなく吉岡大尉は死亡し、松五郎は父親のように敏雄の世話をするのだった。九州文学に発表された原作を伊丹万作が脚色した作品で、阪東妻三郎の名演とともに映画史に残る名作となった。



1943年/35ミリ/モノクロ/79分
大映
監督:稲垣浩
出演:阪東妻三郎 園井恵子

14(金) 14:00 | 29(土) 14:00

夫婦善哉

曾根崎新地の売れっ子芸者・蝶子は、化粧品問屋の息子の柳吉と駆け落ちする。柳吉の女房は実家に帰ったままで、柳吉の父親は蝶子の事を聞いて柳吉を勸当してしまう。まともに働いたことのない柳吉は生活に困る。やむなく蝶子が再び芸者として働き生活するが、ボンボン気質の抜けない柳吉は蝶子に小遣いを貰って遊び歩く。そして妹の筆子が婿養子を迎えるという噂を聞くと、何も言わずに実家に帰ってしまう。
原作は織田作之助が1940年に発表した小説で、彼の出世作となった。甘えん坊でダメ男の柳吉を森繁久彌が、そんな男に献身的に尽くしながらも言いたいことははっきりという蝶子を淡島千景が演じており、二人の代表作とあって良い見事な掛け合いを見せる。脚本の八住利雄と監督の豊田四郎はどちらも関西出身であり、大阪を舞台にした心地よい男女の愛情の物語である。



1955年/35ミリ/モノクロ/120分/東宝
監督:豊田四郎
出演:森繁久彌 淡島千景

14(金) 11:00 | 23(日) 11:00

桃太郎 海の神兵

童話「桃太郎」を主人公に、バレンバンにおける日本の空挺部隊の活躍を描いたアニメーション。桃太郎と猿やキジ、犬たちが敵しい訓練の末、鬼軍を撃退する。時代に合わせて多分に戦意昂揚の意味があるが、当時のアニメ映画史上最大のスタッフ数と製作費を費やして完成した作品で、日本のアニメ技術の粋が集められた歴史的な作品。



1944年/35ミリ/モノクロ
アニメーション/74分/松竹
監督:瀬尾光世



5(水) 14:00 | 8(土) 14:00

少女ヘジャル *Hejar*

家族を亡くした5歳の少女ヘジャルは、イスタンブールの親戚の家に連れられてくる。ところが親戚の家も突然警察に襲撃され、ヘジャルは隣の家に隠れる。そこは75歳の元判事ルファートの部屋だが、ルファトはクルド語が話せず二人は会話を通じないのだった。トルコにおけるクルド人とその内戦を背景にした作品。ヘジャルとルファトの心の交流に平和を願う監督の気持ちが込められた作品。



2001年/35ミリ/カラー/120分
トルコ/日本語・英語字幕付き
監督:ハンダン・イベクチ
出演:ディラン・エメチエティン
シュクラン・ギュンギョル

6(木) 11:00 | 9(日) 11:00

刑務所の女たち *Women's Prison*

1984年。タヘレーは女性刑務所の所長となる。厳しい管理をするタヘレーだが、終身刑の判決を受けているミトラは彼女の指示に従わない。そして2001年、対立する二人の間には不思議な信頼感が生まれていた。イランの本物の女性刑務所の中で撮影された作品で、これはイランでは初のこと。刑務所内の物語だが、新しい受刑者に外部の社会の変化が投影されている。

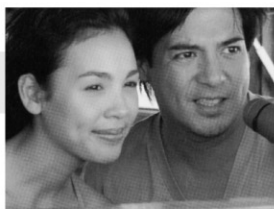


2002年/35ミリ/カラー/106分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督:マニジェ・ヘクマット
出演:ロア・ノナハリ
ロア・ティムリアン

6(木) 14:00 | 8(土) 11:00

ドバイの恋 *Dubai*

中近東のドバイで働くフィリピン人ラフィーは、唯一の肉親である弟のアンドルーを呼び寄せる。二人の夢はお金をためてカナダに移住することだった。しかしラフィーは生活に困った仲間にお金を貸しており、ほとんど貯金がないのだった。成長著しいドバイの生活が描かれる作品で、チャンス求めて多くの外国人が生活していることが分かる。



2005年/35ミリ/カラー/110分
フィリピン/日本語・英語字幕付き
監督:ロリー・B・キントス
出演:アガムラック
ジョン・ロイド

7(金) 14:00 | 9(日) 14:00

生きていく日々 *The Way We Are*

未亡人クワイと高校生の息子ガーオンは、香港の都心から離れた団地で暮らしていた。クワイは近所のスーパーで果物を販売していたが、ある日近所に住む一人暮らしの老女と知り合う。そして次第に家族のような関係になっていく。平凡で淡々とした日常生活の描写の積み重ねの中に、ほのかに優しい人間関係が描かれる作品。小津安二郎作品を思わせるアン・ホイ監督の傑作。



2007年/ビデオ/カラー/90分
香港=中国/日本語・英語字幕付き
監督:アン・ホイ
出演:リョン・チョンルン
パウ・ヘイチン

15(土) 11:00 | 21(金) 14:00

非行少女

三郎は東京で失業し、故郷の金沢で幼馴染みの若枝と再会する。若枝はすさんだ家庭を嫌い一人暮らしをしていた。若枝を案じた三郎は彼女に勉強をおしえるのだった。貧困や差別を乗り越え成長する若者を描いたもので、「キューポラのある街」で一躍注目された浦山桐郎監督による作品。主演の和泉雅子が素晴らしく、モスクワ映画祭で金賞を受賞した。



1963年/35ミリ/モノクロ/114分
日活
監督:浦山桐郎
出演:浜田光夫 和泉雅子

15(土) 14:00 | 20(木) 14:00

早春

杉山正二は結婚8年を迎えたサラリーマンで、妻とは倦怠期だった。職場の仲間と仕事後に麻雀やパチンコをしていた。ある日杉山は仲間達と江ノ島にハイキングに出かけ、同僚の千代と親しくなる。小津監督が名作「東京物語」の次に監督した作品。無力感から生活に張り合いがもてる主人公夫婦の深刻な危機が描かれている。



1956年/35ミリ/モノクロ/144分
松竹
監督:小津安二郎
出演:池部良 岸恵子

15(土) 17:10 | 27(木) 14:00

青春残酷物語

大人の世界に興味を持つ女子高生・真琴は、見知らぬ男性の車に乗り、ホテルに連れ込まれそうになる。そこを助けた大学生の清は、男から金をとる。味をしめた二人は中年男を引っかけ金を脅し取っては遊び歩く。当時の社会背景を織り込みながら若者達の無軌道な暴走を描いた作品で、大島渚の監督第二作であり、出世作となった。



1960年/35ミリ/カラー/96分
松竹
監督:大島渚
出演:桑野ゆき 川津祐介

16(日) 11:00 | 27(木) 11:00

日本女侠传 俠客芸者

博多一の人気芸者・信次は、花田炭坑の坑夫たちの座敷にでるために、鉱業会社社長・大須賀を袖にしようとする。大須賀は土地のヤクザと結託して炭鉱を買い占めようとしていた。花田炭坑の清吉は大須賀の企みに信次と共に対抗する。「緋牡丹博徒」シリーズと並ぶ藤純子の人気シリーズの一本。藤純子が博多を舞台に男にも負けない馬賊芸者を演じる。



1969年/35ミリ/カラー/99分
東映
監督:山下耕作
出演:高倉健 藤純子

16(日) 14:00 | 28(金) 14:00

檜山節考

山間にあるその村では、年寄り70歳を越えたと檜山に連れて行かれ、置き去りにされるといふ習わしがあった。おりんは70歳だが、まだまだ元気だった。しかし息子の辰平の結婚も決まり、おりんは辰平に背負われて檜山に向かうのだった。厳しい自然の中で生きる人々を力強く描いた作品で、83年カンヌ国際映画祭グランプリを獲得した名作。



1983年/35ミリ/カラー/130分
東映=今村プロ
監督:今村昌平
出演:緒形拳 坂本スミ子

17(月・祝) 11:00 | 28(金) 11:00

家族ゲーム

沼田家では高校受験を控えた息子の茂之のために家庭教師をつける。ところがやって来たのは三流大学の7年生という変わり者の吉本。父親から成績が上がれば特別報酬を払うと言われ、吉本は暴力的に茂之を教え始める。奇妙な家族関係をシュールに描いた一種のコメディであり、大評判となって森田芳光監督の出世作となった。



1983年/35ミリ/カラー/106分
にっかつ=ニュー・センチュリー・プロデューサーズ=ATG
監督:森田芳光
出演:松田優作 伊丹十三

17(月・祝) 14:00 | 29(土) 17:00

さらば愛しき大地

茨城県の農家の長男・幸雄は農地を売った金でダンプを買い運送業を始める。ある日息子が沼で溺れ死んでしまう。息子の死は妻・文江の不注意と思う幸雄は次第に荒れていく。そんな時幸雄は順子という女と出会い、同棲生活を始める。実際に起きた覚醒剤による殺人事件を元にした物語で、経済成長の中で崩壊していく農村を描いた作品。



1982年/35ミリ/カラー/134分
プロダクション群狼=アトリエガンク
監督:柳町光男
出演:根津甚八 秋吉久美子

26(水) 14:00 | 29(土) 11:00

旅の途中で—FARDA—

自動車部品メーカーに勤める井沢は、下請け工場の社長の娘である恋人の浩子に頼まれ、強制送還されたイラン人の未払い給料を持ってテヘランに向かう。のんびりとした彼らのペースに戸惑いながら、井沢はイラン文化を知っていく。撮影のほとんどがイラン国内で行われた珍しい合作映画。イラン側の監修にアッバス・キアロスタミ監督が参加している。



2002年/35ミリ/カラー/106分
日本=イラン/日本語・英語字幕付き
監督:中山節夫
出演:穴戸開 保坂尚輝

| | | | |
|--------|-----------------------|--------------------|-------------------|
| 1・土 | 休 映 日 | | |
| 2・日 | 11:00 ザクロとミルラ | 14:00 妻は、はるか日本に | |
| 3・月 | 休 館 日 | | |
| 4・火 | 休 映 日 | | |
| 5・水 | 14:00 少女ヘジャル | | |
| 6・木 | 11:00 刑務所の女たち | 14:00 ドバイの恋 | |
| 7・金 | 11:00 妻は、はるか日本に | 14:00 生きていく日々 | |
| 8・土 | 11:00 ドバイの恋 | 14:00 少女ヘジャル | 17:00 ザクロとミルラ |
| 9・日 | 11:00 刑務所の女たち | 14:00 生きていく日々 | |
| 10・月 | 休 館 日 | | |
| 11・火 | 休 映 日 | | |
| 12・水 | 14:00 妻よ薔薇のやうに | | |
| 13・木 | 11:00 赤西蠣太 | 14:00 無法松の一生 | |
| 14・金 | 11:00 桃太郎 海の神兵 | 14:00 夫婦善哉 | |
| 15・土 | 11:00 非行少女 | 14:00 早春 | 17:10 青春残酷物語 |
| 16・日 | 11:00 日本女侠传 俠客芸者 | 14:00 楡山節考 | |
| 17・月/祝 | 11:00 家族ゲーム | 14:00 さらば愛しき大地 | |
| 18・火 | 休 館 日 | | |
| 19・水 | 休 映 日 | | |
| 20・木 | 14:00 早春 | | |
| 21・金 | 14:00 非行少女 | | |
| 22・土/祝 | 11:00 赤西蠣太 | 14:00 妻よ薔薇のやうに | |
| 23・日 | 11:00 桃太郎 海の神兵 | 14:00 無法松の一生 | |
| 24・月 | 休 館 日 | | |
| 25・火 | 休 映 日 | | |
| 26・水 | 14:00 旅の途中で-FARDA- | | |
| 27・木 | 11:00 日本女侠传 俠客芸者 | 14:00 青春残酷物語 | |
| 28・金 | 11:00 家族ゲーム | 14:00 楡山節考 | |
| 29・土 | 11:00 旅の途中で-FARDA- | 14:00 夫婦善哉 | 17:00 さらば愛しき大地 |
| 30・日 | 自主上映/福岡映画サークル協議会例会 | | |

アジアフォーカス・アーカイヴス

日本映画名作選

第321回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時: 2012年9月25日(火) 12:00~13:00 ※入場無料
場 所: 西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
曲 目: プリテン作曲 オーボエ四重奏曲 Op.2 「ファンタジー」 他
演奏者: 福岡ハイドン弦楽四重奏団&徳山奈美
主 催: 公益財団法人福岡文化財団 TEL.092-473-6777



Focus on Asia Fukuoka International Film Festival 2012 アジアフォーカス・福岡国際映画祭 2012

「アジアフォーカス・福岡国際映画祭 2012」を
9月14日(金)から23日(日)までの10日間、
JR博多シティのT・ジョイ博多等において開催します。

22回目となる今年は、アジア15か国・地域から選りすぐりの映画を30本程度(公式作品)、協賛企画も含めると100本以上を上映する予定です。

ヒッチコックにも匹敵するモダンなサスペンス映画(本映画祭ディレクター梁木談)「カハーニー/物語」(インド)や、韓国で400万人を動員したメガヒットコメディ「ダンシング・クイーン」等の上映が決定しています。

また、9月14日(金)には天神ふれあい広場にレッドカーペットを敷いて、映画祭の開幕イベントを大々的に行う予定です。応募方法等については市政だよりなどでお知らせします。

記

- 開催期間・場所
9月14日(金) オープニングイベント(レッドカーペット)、オープニング上映
場所:天神ふれあい広場(予定/一般招待者のみ)
9月15日(土)~23日(日) 一般上映 T・ジョイ博多(JR博多シティ9階)

- 主 催 アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会、福岡市
- 入 場 料 1 作品券 前売 1,000円/当日 1,200円
5 作品券 前売 4,000円/当日 5,000円
20作品券 前売 10,000円/当日 12,000円
中大生・留学生 当日500円※

新料金 シルバー(60歳以上) 当日800円※

※証明書(学生証、運転免許証など)の提示が必要です。
8月1日(水)から、福岡市内主要プレイガイド、全国のローソンチケット、チケットぴあ、イープラス等にて前売券販売開始

ホームページ <http://www.focus-on-asia.com>



この件に関しますお問い合わせ先
アジアマンス インフォメーション(8月20日以降)
TEL:092-262-0676 e-mail:info@focus-on-asia.com

眼鏡 自主上映のお知らせ

9月30日(日) 福岡映画サークル協議会例会
上映作品:「ジョージとタカオ」 ①10:40~ ②15:00~
料 金: 前売り 一般1,200円/大学生800円、当日 一般1,400円/大学生1,000円
主 催: 福岡映画サークル協議会 tel.092-781-2817
※自主上映の詳細については直接主催者にお尋ね下さい。

information

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表): tel.092-852-0600
映像資料課: tel.092-852-0608 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ ホームページ
うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

Access

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- 市営地下鉄
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分
- 西鉄バス
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
- 所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター【tel.0570-00-1010】に直接お問い合わせください。

